

人と音を結び
Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL (052) 678-5310 FAX (052) 678-5330
https://clanago.com

プレイガイド
アイ・チケット
☎0570-00-5310

Motty

ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO
①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社 マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区葵2-11-22 アバンティーズビル301
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: http://www.mane-pro.com



©Naoya Yamaguchi

メゾソプラノ 桜井万祐子
和太鼓奏者・山田純平
藤原歌劇団
メゾソプラノ



和太鼓奏者・山田純平
桜井万祐子
藤原歌劇団
メゾソプラノ

9月22、23日 宗次ホール

和太鼓奏者1000人による「西尾千人太鼓」の主宰、アコーディオン奏者cobaとの共演、また名古屋・東別院本堂での荘厳なサイタル。和太鼓の音楽性、可能

性を追いつめる和太鼓奏者・山田純平が9月22、23日(両日とも午後2時開演)名古屋の宗次ホールでリサイタルを開く。客演には藤原歌劇団の若手ソリスト桜井万祐子(メゾソプラノ)を迎える。桜井は名古屋芸術大学卒業後の2008年イタリアに留学。現在もミラノを拠点に活動する国際的ソリスト。今年2月には藤原歌劇団の名古屋公演「カヴァレリア・ルスティカーナ」に主演している。

今回山田と共演するのは、悠久たる和の世界を描出した「久遠の燈鼓」(作詞・作曲・山田純平)。

桜井は歌の迫力を増すため、歌詞をイタリア語に訳して歌唱する。山田は「コンパクトなホールに合わせ、響きを抑えた太鼓を用い、様々な技巧を凝らして演奏します。桜井さんは超高価な振袖の衣装を用意されているとか。僕自身も楽しみにしています」と来場を呼び掛ける。

ほかに和太鼓(山田、土平晃大)と僧侶の声明(神原基紀)、マリリンバ(佐藤美玖)による「本願寺HONGAN」(作曲・山田純平)も。

全指定席5500円。TEL 052(265)1718。

隻腕の画家・笹山しげるを描く

伊藤敬の「戦争を語り継ぐ演劇公演」第13弾



伊藤敬(前列中央)を囲む出演者たち

ダンスケイト (バレエ&ダンス用品) ~ 移転しました ~
オンライン
Instagram
新住所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-15-23 10階 (1015号) ★ライオンズマンション久屋公園 10F

伊藤敬の脚本・演出で2013年にスタートした「戦争を語り継ぐ演劇公演」その第13弾「画家・笹山しげる」が8月20、23日(全6回公演)、東文化小劇場で上演される。戦時下の兵士、庶民、そして彼らの家族の人生を劇化した作品群は、毎回多くの市民の支持を集め、名古屋演劇界の名物公演になっている。

208 姫子
モデル、ライバー(動画配信)など多彩な活動をするシャンソン歌手・



竹刀をマイクに持ち替えて挑戦!

ドラマは二人の死者Ⅱ

笹山の妻・千枝(内藤美佐子)と、次男・徹(池戸陽平)のナビゲートで進展する。出演者は47人(一部ダブルキャスト)。

笹山を演じるのは福田敏一と長柄孝彦、生前の妻・千枝を演じるのは小嶋彩子と今岡仁実。ほかに上田定行、田中峰子、すきうらとしはる、野畑幸治ら

「伊藤組」の常連が脇を固める。劇中、笹山はことあるごとに「自分は地獄に落ちる人間だ」と自戒を込める。戦後、漫画家として認知され、高額の収入を得るようになったものの39歳の時、眼病で活動を断念。さらに51歳の時には次男・徹を交通事故で

失う。すべては戦争で自分が犯した罪のせいだ」と自責する笹山を救ったのは妻・千枝の献身的な愛と信仰だった。

戦後81年、後悔と憤りの炎は、今もなお人々の心にくすぶり続けているのである。実は今作の主人公・笹山しげるは伊藤敬は「家族ぐるみで交流

エルムで歌う姫子
た歌手の七瀬紫。七瀬さんのスピーチが素敵で、エルムに見に行き、物語性のある歌の世界に惹かれましたと振り返る。

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

「つらいことがある人が、頑張ってみようと思える歌を歌いたい。大きい目標ですが、日本を元気にしたいです」と笑った。

(聞き手・竹本真哉)

「舞台映えそう」と声をかけられたが、しばらくは観客として通っていた。母が音楽の先生で、小さい頃からピアノ、合

合唱をやっていました。でも剣道にずっと力を入れていて、音楽の世界は考えたこともなかった」と話す。しかし元々声をかけられたら臆せず挑戦するタイプ。新しいことを始めたいという気持ちが高まった昨年、歌のレッスンを始めた。

8月8日はソロデビューのステージ。表現力は先達に比べたらまだまだ。未完成でも真っすぐに歌を届けたいと意気込む。

ウィーン・名古屋が奏でる ブラームス&ドヴォルザーク

9月12日 東海市芸術劇場

指揮はチェコで長年研鑽を積んだ武藤英明。
全自由席10000円。
東海市芸術劇場は名鉄・太田川駅に隣接している。TEL080(4096)1842。

推奨公演

フィロアスカレット

9月13日(午後2時)宗次ホール。荒井英治・ヴァイオリン、松屋阿咲(同)、石橋直子(ヴィオラ)、山本裕康(チェロ)の実力派メンバーが濃密



青山 奈末

なアンサンブルを披露する。プログラムはショスタコーヴィチ「弦楽四重奏曲第5番」、バーバー「弦楽四重奏曲ほか。指定席4500円、自由席4000円。TEL052(265)1718。

ル。青山は国立音楽大学卒業後オーストリアに渡りウィーンで研さん。ヴォリウム感あふれる歌声と繊細な表現力で同世代のソリストをリードしている。曲目はトスティ「アマランタの4つの歌」、山田耕柞「城ヶ島の雨」、シユトラウス「憩え、わが魂よ」ほか。ピアノ演奏は佐藤和子。

全自由席3500(当日4000)円。詳しくは「フェリーチェ・タスティ」で検索。

二期会「日本歌曲コンサート」平井康三郎の世界

9月5日 電気文化会館

演奏曲はブラームスの最後の交響曲となった第4番」と、ブラームスに才能を認められて出世したドヴォルザークの「交響曲第6番」。前者は「人生の秋」を連想させる完熟の作品。後者は対照的に「人生の春」を連想させる。生命感にあふれる牧歌的な美しさが特徴。

名古屋二期会が9月5日(午後2時)電気文化会館で「日本歌曲コンサート」平井康三郎の世界」を開く。

情景、風俗を題材にした歌曲で定評の平井康三郎(1910~2002年)。歌曲だけではなく、管弦楽、ピアノ曲、合唱曲、校歌など、生涯に5000曲余りの作品を遺した作曲家である。今回のプログラムは歌曲集「日本の笛」より、「三

つのは夏」より、「酒の歌・四章」より、「和泉式部の歌」より、「うぬぼれ鏡」「花盗人」ほか。出演は夏目久子、藤田桂子、水谷友香ら13人。監修は関定子、ピアノ演奏は池原陽子。全自由席4000円。TEL090(9103)4741。



スペイン

スペインには一部の都市だけの訪問を含めれば5回ほど行った。サグラダファミリアなどガウディ建築で知られるバルセロナのほか、フランスに近い北部のバスク地方など

「アルハンブラの思い出」など 多くの名曲生んだアンダルシア



アランフェス宮殿(1989年)

で、15世紀になってキリスト勢力が奪回した。

ギターの名曲「アルハンブラの思い出」は1896年にタレガが作曲。ロドリゴの「アラ

ンフェス協奏曲は、第2楽章のメロディが有名。

1899年の作曲。このアランフェス宮殿にも私は訪れた。どちらの曲も哀愁に満ちた曲調がいい。

グラナダで宿泊したホテルの近くにフアリヤの家があった。フアリヤとアルベニス、グラナドスは、いずれも19世紀後半から20世紀前半の同世代の著名な作曲家。



名フィル「トスカ」

オペラの力はすごい！名フィルの定期演奏会「トスカ」全3幕・演奏会形式(6月12日・愛知県芸術劇場コンサートホール)でそれを実感した。

一流声楽家が出演。名フィルの演奏(指揮・沼尻竜典)も圧巻だった。プッチーニの人気オペラ「トスカ」は上演回数も多く、私も幾度か観賞しているが、今回ほど心を揺さぶられたことはない。声楽家の熱唱によって表

舞台批評

圧巻の迫力、演奏会形式ならではの

トスカに佐藤康子(藤原歌劇団)、カヴァラドッシには豊かな表現力で定評のシユテファ・ン・ポップ、そしてスカルピアには上江準人(藤原歌劇団)ら8人の

若く優れた才能に発表の場を提供

時田裕也「作曲個展」

東海地区の音楽シーンに新たな「核」が誕生。若く優れた才能が集まり、大きなウェーブを巻き起こしつつある。核とは作曲家でピアノリストの時田裕也。彼の「作曲個展&伴奏リサイタル」(6月24日・電気文化会館)Ⅱ写真Ⅱを観賞してそれを確信した。

が演奏会形式で「トスカ」を上演。通常のオペラより迫力があり面白かった。「メドゥーサ」も同様で、初演時(通常オペラ)よりも面白かった。作品がブラッ

ACO定期演奏会

一流ヴァイオリニストの二重奏を聴いた。素晴らしい演奏だった。ACO愛知室内オーケストラの第99回定期演奏会(7月2日・愛知県芸術劇場コンサートホール)のソリストアンコールでのごと。客演の「組長」石田泰尚とコンサートマスター小森谷巧の重奏で、ガルト「首の差で」とフォスター「金髪のジェニー」を披露した。

この日、石田はフィリップ・グラス(米国)の「ヴァイオリン協奏曲

「組長、石田の人氣と実力に驚き



エールを送り合う石田泰尚と小森谷巧

面ぶった。作品がブラッシアップされ、声楽家は演技に気を取られることなく、歌に集中できたからだろう。

ただではない。第1部の「邦人作曲家による声楽作品の夕べ」では作詞の近藤加奈子、山岸千代栄、作曲の高山葉子ら、新進作家の作品が紹介された。時田は歌い手だけ

でなく、作家にも発表の場を提供しているのである。年末の12月5日には時田の新作オペラ「銀河鉄道の夜」が瑞穂文化小劇場で上演される。

口の代わりにシンセサイザーが用いられている。生音と電子音の相性を懸念したが、杞憂だった。それにしても石田の人氣はすくく、他県からの追っかけも。この日は3階席まで埋まった。「組長のニックネームが示す通りの風体と動作、そしてシャープで深淵な音色のミスマッチがクラシックファンの興味をそそり、それが異例の人氣につながっている。名古屋の男性弦楽集団「無頼派」にも、ぜひ客演してほしいものである。(上)

出されるドラマ性、そして(オケヒットではなく)舞台上のオケが奏でるパワフルなサウンド。演奏会形式だからこそ体感できた名舞台だった。

少女合唱団、ふれあいFan Fun合唱団の合唱、マナーも素晴らしいものだった。終幕、合唱団メンバーによるカヴァラドッシ統殺の演出には驚いた。明和高校3年生、木村優里(ソプラノ)の独

唱も心に響いた。ちなみに名フィルが演奏会形式で全幕オペラを上演するのは2004年の「蝶々夫人」以来とか。毎年とは言わないが、シリーズ化してほしいものである。(茂)

超一流の朗読と行き届いた演出で



女優たかべしげ

「ゆく川の流れば絶えずして、しかも、もとの

水にあらず」。女優たかべしげが朗読する「方丈記」(7月8、9日・HITOMIホール)を鑑

思わす背筋が伸びた。年

る。(野)

賞した。文筆家・鴨長明(かものちようめい)による鎌倉時代の随筆集。チェロ高木俊彰、フルート河内容子の演奏(作曲・宗川論理天)が付いた。原文のままでは意味不明な文章の、一部を現代の言葉に置き換え、しかも朗読される全編が舞台背面に投射された。何とも行き届いた演出である。

たかべは秋にも朗読劇を控えている。底抜けのバイタリティーと向学心。見習いたいものである。(野)

大切にしたい災害テーマのドラマ

刈馬演劇設計社

刈馬演劇設計社が「フラジャイル・ジャパン」(6月19・21日・愛知県芸術劇場小ホール)を上演した。作・演出は刈馬カオス。2011年の東日本大震災、14年の広島市豪雨土砂災害を題材にした群像劇で、8年ぶりの再演と。

客席は対面式で、中央の舞台には骨組みだけの天井が吊り下げられている。ここは大勢の犠牲者を出し廃校になった小学校。被災遺産として校舎を遺すべきか、あるいは取り壊すべきか、遺族や地元民の思いが幾重にも交錯する。自然災害は

舞台批評

「時代横町」彷彿させる名演出



「紙しばい屋さん」のワンシーン

「時代横町」を彷彿させる演出スタイルで上演された。まるで落語を「見ている」ような面白さがあった。

「街角の童話」

麻創けい子が構成・演出する「街角の童話」(めるへん)第10章(7月2、3日・名東文化小劇場)を観劇した。

「井原さんちの」

声楽家・井原義則(テ



「イタリア歌曲集」を歌う井原夫妻

「イタリア歌曲集」を歌う井原夫妻。井原さんちのコンサート(6月26日・昭和文芸小劇場)に出演した。井原さんちのコンサート(6月26日・昭和文芸小劇場)に出演した。井原さんちのコンサート(6月26日・昭和文芸小劇場)に出演した。

人間性あふれるテノールに感服

ノールと妻・

前半は義則の日本歌曲と妙子のフランス歌曲。私の知る限り、義則ほど日本語を明確に、美しく歌える歌手はいない。優しさや哀愁漂う歌唱は、技術だけでなく彼の人間性によるものである。

演。客席を巻き込んだ大熱演に、これも「時代横町」の爺さん(故・石黒寛)婆さん(ながたひとし)を思い出した。「絵画教室」では主人公を演じた小嶋彩子の落ち着き払った穏やかな演技に好印象。出番はわずかったが、森本恵美子の情感こもった口舌にも引かれた。



「フラジャイル・ジャパン」



「正尊」(撮影・工房円)



「転失気」の東えり(左)と竹内久恵

「正尊」の大掛かりな斬り組に熱中

名古屋宝生会

能楽・名古屋宝生会の「70周年記念別会」(6月21日・名古屋能楽堂)を鑑賞した。能は衣斐愛がシテを演じた「熊野(ゆや)」と、和久狂太郎がシテを務めた「小尊(しょうぞん)」の2作。ほかに仕舞3曲と狂言が付いた。「熊野」は鑑賞初心者

竹内久恵リサイタル

歌に喜歌劇、若手にも場を提供

名古屋オペラ協会主力の竹内久恵が約10年ぶりのリサイタル(6月28日・知多市勤労文化会館)を開いた。池原陽子のピアノ演奏で、第一部は木下牧子作曲の日本歌曲6作と橋本國彦作曲の大作「舞」。第二部にはオペラ協会メンバーによる「落語オペラ」(演出：右来左往)を披露した。

間奏曲

春日井市に居心地の良い小ホール。春日井市の住宅地にある小ホール「ファンタジー・アンプロンブチ」だ。7月4日の「南欧の光と風」と題したコンサート。ここが気に入って何度か利用しているソプラノ加藤佳代子が東京からバリトン鎌田直純、フルート木村純、ピアノ小島麻衣子、ピアノ虫明知彦を招いた。サンサーンス、フォーレ、ラヴェルらが、ユゴー、ヴェルレーヌの詩に作曲したフランス歌曲が中心。いろいろな作品が紹介されたが、フルートとピアノ伴奏で加藤が歌ったエマニエル「3つのアナクレオン風のオペレッタ」や「ラヴェル」の「ギリシャ民謡」が歌ったラヴェル「ドゥルシネア姫に心を寄せるドン・キホーテ」などが印象に残った。

結婚相談所 優 de マリアージュ



私が見たのは3回公演の最終回。疲れが出たのだろうか。演技やスタフワークに、微細な間の悪さやミスがあった。珍しいことである。舞台生活50周年を記念して11年ぶりの再開になった。前半は義則の日本歌曲と妙子のフランス歌曲。私の知る限り、義則ほど日本語を明確に、美しく歌える歌手はいない。優しさや哀愁漂う歌唱は、技術だけでなく彼の人間性によるものである。妙子の「家なき子のクリスマス」(ドビュッシ)には反戦への強い思いが込められた。後半はハイゼの詩にヴォルフが曲を付けた46編の「イタリア歌曲集」から、男女の葛藤と和解を描いた20曲をセレクト。夫妻が交互に歌い、コミカルな一編の物語として披露した。まるで井原家の日常を見ているような、しみじみとした味わいがあった。

何気なく日常に寄り添うクラシック音楽の名曲たち。ノスタルジーを醸す映画音楽の数々。

有名人の曲でも、この歌詞はまだ誰も知らない。

米谷 恭輔 菅沼 翔也

未だヒット曲のない音楽会2026

～All Songs Are Lyrics of EITO AOI～

全曲、「あおい英子」作詞によるプログラム!

9.26 SAT

チケット料金【全自由席・税込】

一般 前売 3,500円 当日 4,000円 高校生以下 前売・当日共に 2,000円

ピアノ 伊藤香紀

編曲・音楽監督: 宗川諭理夫

振付: 新田千尋

プロデュース: 楠部享子

公演の詳細は

電話 052-935-1630 (平日10:00～18:00)

HITOMIホール

名古屋市中区葵三丁目21番19号 メコンANNEX 5F

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポート会員を募集しています。会費は年間6600円(税込み)。会員には小紙を毎月お届けするほか、紙面に名前を掲載(希望者のみ)。会員の関係する公演、イベント情報を優先的に掲載させていただきます。

【お申し込み、お問い合わせ】

㈱マネージメント・プロ

TEL 052(508)5095

郵便振替口座 00880-6-206130

和光写真/㈱テス・大阪/㈱三光/Hide Dance Lab./㈱ビデオ映社/松岡伶子バレエ団/エス・エー企画/Office KAN NORIKO BALLET STUDIO/かやの芸術舞踊学園/春日井市日本舞踊協会/メリー・アーティスト・カンパニー/関山スタジオ 特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー 理事長 佐々木伊予子/ミュージカルアカデミー-KAO/(一社)復曲能を観る会 フィルハーモニー・ウィーン・名古屋/明珠会 山村菜乃/川島ナナバレエ研究所/スマイル・ミュージカル・アカデミー Rose Ballet Academy/越智インターナショナルバレエ/Rrバレエスタジオ 杉江瑠美/一般社団法人イタリア音楽振興会

青山 皆江 蟹江 尾八 手塚 淑子

秋田 昌子 神谷久美子 戸田美江子

荒川 洋子 北村 哲也 中川 幸作

飯田 みち代 工藤寿々子 仲条 優理

出田 光代 佐藤 典子 夏目 久子

伊藤 修 佐藤美智子 名鶴ひとみ

伊藤 敬 佐野 和美 西川 長秀

伊藤 直樹 澤脇 達晴 野村 祐子

稲垣 舞比 白樺 八重 花咲 市岡

衣斐 愛 木下 花柳 磐優

今村 早伽 杉江 瑞美 林 雅仁

内田 寿菊 鈴木 幾子 福井 啓子

内田 寿千代 鈴木久美子 淵本晴都子

内田 寿晴 鈴木 文雄 松波千津子

内田 千鶴 須山 仁美 松本 道子

内田 一男 高倉 麻耶 宮西 圭子

岡崎 保彦 竹元まき子 山口 雅子

小倉 ひろこ 田淵友佳理 渡部 千枝

小野 由加利 玉田 弘子

金澤 志保 つつみあつき

WCO
ワールド・シビック・オーケストラ
Resonance - Civic
Orchestra
2026.9.3
愛知県立芸術劇場コンサートホール

Nelson Goerner
PIANO RECITAL
ネルソン・グオルナー ピアノリサイタル
2026.9.5
しらかわホール
全席指定 4,000円(税込)

児玉隼人
トランペット・リサイタル
2026.9.6
しらかわホール
全席指定 5,500円 / 4,500円 / 2,500円

上原宏の
☆音楽☆
聴き歩き



ソプラノ 本田美香
ヴァイオリン & ヴィオラ
江頭摩耶、ピアノ 小島千
加子の愛知県立芸大出身

アンサンブル・ミラ

素晴らしい歌と楽器の調和

の3人による「アンサンブル・ミラ」の第1回(6月21日・愛知県芸術劇場リハーサル室)はイギリス音楽を特集した。バロックを代表するパーセル「妖精の女王」

のアリアから一気に現代の小林聡羅(あきら)に委嘱した歌曲へ。アイルランドの詩「小さな黒いバラ」に作曲した抒情的な作風が良かった。器楽曲も楽しめたが、特に注目したのはヴォー

ン・ウィリアムズ「野辺に沿って」と、プリテン「3つの歌」の歌曲集。前者は自然の中での人の営

面白い試みだった協奏曲の独奏

丸山晶子(ピアノ)

久しぶりにきれいな音でショパンを聴いた。丸山晶子のコンサート「ショパンに恋して」6月29日・宗次ホールだ。「フクタン」第2番「幻想即興曲」前奏曲作品28-15雨たれなど定番曲が中心だったが、珍しいのは「ピアノ協奏曲第1番第2楽章をピアノ部分だけ聴かせた」と。オーケストラなしで、



どうなるのかと思ったが、独立したショパン作品を聴いたようで違和感はない。面白い試みだ。最後の「スケルツォ第2番」は躍動感や緊張感があり、最も印象に残った。

この人の演奏は何度も聴いているが、自然な温かい音で、わざとらしさがなく、正統派。大好きというショパンが一番合っている。

若きベートーヴェンの魅力発見

レーベインムジーク

レーベインムジークが



術劇場リハーサル室を続けて開いた。第6回は「マンドリンのためのソナチネ」マン

マチックに表現。どちらも素直な声と楽器の調和が素晴らしい。マンドリンの演奏は、26歳の中心。マンドリン演奏者、ピアノ桑野郁子が優しく華麗に聴かせた。

辻彩奈 & 阪田知樹
デュオ・リサイタル
2026.9.19
しらかわホール
全席指定 5,500円 / 4,500円 / 2,500円

特級 グランド・コンチェルト
2026.9.20
愛知県芸術劇場コンサートホール
全席指定 5,500円 / 4,500円 / 2,500円

ヴァシリー・ペトレンコ指揮
ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団
ピアノ: 辻井伸行
2026.9.10 (木) 18:45開演 (18:00開場)
愛知県芸術劇場コンサートホール
料金 S=32,000円 / A=27,000円 / B=22,000円 / C=17,000円 / U25=3,000円 (学生証提出)

祝! デビュー10周年 & 公式YouTubeチャンネル登録者数11万人突破記念 パースデー・スペシャル配信コンテンツ収録コンサート
野々村彩乃
Ayano Nonomura
アンコールリサイタル
2026.9.6 (日) 14:00開演 (13:30開場)
ザコンサートホール 名古屋・伏見・電気文化会館
全自由席 4,000円(税込)

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ
クラシック名古屋
052-678-5310
名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F



クラシックコンサートのチケットは
アイ・チケット 0570-00-5310
(11:00~16:00 ※土日祝休)
アイ・チケット 検索
お好きな時間にお好きな席を選んでクリック♪

クラシック名古屋のプレイガイド
「アイ・チケット」
多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧にいたします。ホームページからもチケット購入ができる、便利なクラシック専門のプレイガイドです。